

令和6年度 公民館ビジョン取組実績報告書兼推薦書

公民館名：与野本町公民館（中央区）

取組名

【つながりづくり】

与野本町公民館は、地域住民と共に地元の歴史に触れて地域への誇りと愛着を育む学びの提供を実施します。

取組を定めた要因や背景、地域課題、住民ニーズ等

中央区のほぼ中央に位置する本町通りは、昔、市場町として栄えていたが現在、街並みが時代とともに変化しつつある。与野本町公民館は、地域の方々と共に地元の歴史に触れ、地域への誇りと愛着を育みたいと考えた。

令和6年度の成果・課題・住民との協働事例等

<取り組んだ内容や、住民との協働事例等>

桑の実学級での「与野を代表する二つの神社、与野本町氷川神社と一山神社」、伝統芸能に親しむ「浪曲・与野本町亭」、与野の歴史を盛り込んだ「新春落語会」の他、夏休みと冬休みの子ども公民館では、「与野高校生の小学生へのダンス講座」「いずみ高校による工作講座」や与野西中学校生徒、八王子中学校生徒による小学生への指導補助のボランティア活動の他、館区内各小中高等学校のSDGsの取り組みパネル展示などを実施した。

また、歴史を通して中央区（旧与野市）の魅力を伝えることを目的とした学びの提供として、各所より集めた写真やデータを編集し、かつ地元の中学校と連携して動画を作成中である。これらをとおして、中央区（旧与野市）の魅力を地域のより多くの方に伝える事業を実施した。

<取組による成果>

公民館講座で地元の歴史に触れる講座や、公民館が保育園、小学校、中学校、高等学校と地域への橋渡しを行い、小学校や高等学校、コミセン、図書館を会場とした事業を行うことで、人とのつながりづくりができ、地域を再認識し、誇りと愛着を育む基礎作りとなった。

<今後の課題>

リフレッシュ工事により、公民館が地域外に移動した際に、身近な学びの拠点がなくなった地域住民へどのように学びを提供するか課題となる。

公民館区内の小学校や高等学校、コミセン、区役所、図書館を会場とした講座を計画し、公民館区内の地域の人が引き続き与野本町公民館の主催講座に参加できるようにして行く。

拠点公民館記入欄

推薦ポイント

長い歴史を紡いできた旧与野市域の大切な魅力の数々を地域住民に伝え、誇りと愛着を育むために、公民館事業の中に盛り込んでいる。さらに地域の各学校や生涯学習施設等との連携事業も積極的に行っており、横の連携体制も確固たるものとなっている。また、その連携事業のひとつとなる中央区（旧与野市）の魅力を伝える動画制作も令和7年度に完成予定であり、この動画を活用し事業を展開することで、更に「つながりづくり」の成果が見込まれると思われる。